

校訓 『高く 大きく 美しく』

教育目標

「誇り高く 夢大きく ころろ美しく
よりよい社会を創ろうとする生徒の育成」

中村中学校

学校通信

NO.12

2021.10.6 発行

TEL 0880-34-4137 : 文責 山崎利彦

中央区陸上大会、郡陸上大会で参加生徒が活躍！！

9月28日(火)、中央区陸上大会が開催されました。中央区陸上大会は、四万十市と三原村の中学校がこれまで参加をしてきましたが、来年度は学校再編の関係で学校数が減少することから、**今年度の大会で幕を閉じる**こととなり、最後の大会として実施されました。本校からは、陸上部の生徒と3年生の生徒を中心に参加をし、各種目で例年通りの活躍をみせ、**男子も女子も“優勝”、男女総合も“優勝”**という結果を残すことができました。雨の中、それぞれの種目で力を精一杯出そうとした選手の皆さん、本当にお疲れ様でした。本部では、トラックやフィールドでの行動もしっかりしていると評価されていましたよ。

さて、右に紹介している優勝トロフィーには、これまでの優勝校がペナントに記されており、長い伝統が感じられます。保護者の中には、きっと中学時代にこの大会に参加をされた方も多いのではないかと思います。大会がなくなるのは寂しいことですが、時代の変化の中で取組を変えていくことも必要なことです。来年度からは、陸上部以外の生徒が参加する大会は、幡多地区陸上競技大会(10月)のみとなりますが、今の2年・1年生も、先輩達がつくってきた伝統を引き継ぎ、幡多地区のトップを走ることができる学校であるように、頑張ってもらいたいと思います。また、そういう**バトンをつないでくれると期待**しています。



中央区の大会に引き続き、10月2日(土)は幡多地区陸上競技大会が開催されました。この日の天候は快晴！そして、久々に保護者も観戦できる状況の中で、幡多地区の各校から集った選手が高いレベルで競い合いました。本校は、部活の関係で中央区ほどの選手を参加させることができませんでしたが、参加した生徒は懸命に競技に取り組み、高いパフォーマンスを発揮していました。記録を見ると、中央区の記録を上回る生徒が多くいました。外に出て競い合うことで、負けたとしてもまた頑張ろう！と思えることも多くあるはずです。男子・女子共に総合得点は2位でしたが、参加生徒のがんばりに拍手を送りたいと思います。

『まんが教室』開催 ～きんこん in 中村中美術部～



この方が
村岡マサヒロ
さんです。

例年、高知県の漫画家の方を講師に迎えて『まんが教室』を開催している美術部ですが、今年は、高知新聞に連載中の4コマ漫画「**きんこん土佐日記**」の作者、**村岡マサヒロさん**が講師に来ていただき、生徒たちに、小学生から漫画家を志していたことや漫画家になるまでの道のり、漫画家の仕事内容などを分かりやすく話してくださいました。実習では、生徒が頭をひねりながらアイデアを出したものを、村岡さんが一人一人の作品に丁寧な解説を入れながら評価してくれるという流れで、あっという間に予定の2時間が過ぎてしまいました。生徒も本当に楽しい時間を過ごした様子でした。



<お知らせ> 10月15日(金)の文化祭について ～後日の配信を計画中～

コロナの感染状況も少し落ち着いてきました。予定通り、文化センターを会場に文化祭を行う予定で取り組んでいます。帰りの会前には30分間の合唱練習も行われ、“学級の団結”を高める取組が校内で続いています。当日の歌声やステージ発表を録画し、希望者に配信する予定で準備を進めていますので、楽しみにお待ちください。